

筑豊小児科医会会報

Vol. 176 2021.09



Contents

- ◇ 今月のトピックス（歯科口腔外科 部長 中松耕治）
- ◇ 小児科関連勉強会（オンライン配信）のご案内
- ◇ 地域連携ささえあい小児診療
- ◇ 飯塚病院 月間診療のまとめ《2021年6月》
- ◇ 研修医のご紹介
- ◇ Pediatrics note（小児科 診療部長 大矢崇志）
- ◇ 外来診療担当表

発行：飯塚病院小児センター（飯塚市芳雄町 3-83）
（代表）TEL：0948-22-3800

今月のトピックス（歯科口腔外科 部長 中松耕治）

飯塚病院歯科口腔外科は歯科医師 5 名（スタッフ医 3 名、後期・初期研修医各 1 名）、歯科衛生士 6 名で診療を行っています。口腔外科疾患を中心に、口腔腫瘍や外傷、口腔領域の炎症や口腔顔面痛など、入院・手術や特殊な検査・投薬が必要な疾患を扱います。また、協力が得られない小児や障害者の方の全麻下う蝕治療も行いますが、退院後の予防を中心とした口腔管理は近医にお願いしています。

乳歯は歯質が薄く、う蝕が進んで歯髄への感染から頬部蜂窩織炎と進行しやすいため、定期診査とフッ素を用いた、う蝕の予防がとても大事なのです。

ちなみに歯みがき剤にはほとんどフッ素が含まれていますが、歯みがき後にうがいをしすぎると予防効果が落ちますので、「50cc ぐらいの水でちよいと一回だけ！」です（成人も同様）。

さて、最近のトピックである低ホスファターゼ症（HPP）についてご紹介いたします。

先天的に ALP が不足して骨形成に異常をきたす、非常にまれな疾患ですが、HPP の分かりやすいサインとして、乳歯の早期脱落があります。通常の乳歯は永久歯の萌出に伴って徐々に歯根が吸収し 6～12 歳ぐらいで脱落しますが、HPP の場合は 4 歳未満で、ほとんど根吸収のない乳歯が自然に脱落するのが特徴で、1 本に限らず複数本の場合もあります。

小児科の臨床現場で 4 歳未満の乳歯脱落が見られましたら HPP を疑い、飯塚病院小児科受診を勧めただければ幸いです。



歯科口腔外科 スタッフ

小児科関連勉強会（オンライン配信）のご案内

■第 329 回 筑豊小児科医会勉強会

●日 時：2021 年 9 月 16 日（木）18：30～19：30

◆ 特別講演 18：40～19：30

「カルシウム・リン代謝異常症 –低リン血症性くる病・骨軟化症を中心に–」
飯塚病院 小児科 診療部長 八ツ賀秀一

*事前申込が必要です。詳細につきましては案内状をご確認ください。

■第 44 回筑豊感染症懇話会（第 330 回筑豊小児科医会勉強会）

●日 付：2021 年 10 月 21 日（木）

地域連携ささえあい小児診療

近年、小児科医の不足などにより小児救急医療の確保が危ぶまれる中、飯塚地区・直鞍地区・田川地区の小児科医師が、飯塚病院小児科とスクラムを組んで飯塚病院救命救急センターの夜間小児診療に参加し、筑豊地域小児救急医療の充実を図ろうという取り組みです。

■ 2021年9月・10月分のスケジュール ■

9月			10月		
9/7	火	飯塚市立病院 穂吉 秀隆	10/5	火	宮田病院 甲斐 丈士
9/14	火	いづかこども診療所 牟田 広実	10/14	木	こどもクリニックもりた 森田 潤
9/28	火	栗原小児科内科クリニック 栗原 潔	10/15	金	荒木小児科 荒木 久昭
9/30	木	飯塚市立病院 穂吉 秀隆	10/19	火	ささきこどもクリニック 佐々木 宏和
月・水・金は頼田病院の医師が担当します。			10/26	火	社会保険 稲築病院 片山 邦弘
			10/28	木	尾上小児科医院 尾上 嘉浩

飯塚病院 月間診療のまとめ 《2021年6月》

- 入院患者数 133人 ●外来患者数 1,122人 ●救命救急センター受診者数 327人
- 新生児センター入院患者数 16人 ●分娩件数 31件 ●手術件数 4件
- 主要疾患数（退院患者数：106人）

肺炎・気管支炎	25	痙攣及びてんかん	11	新生児呼吸障害・心血管障害	6
急性胃腸炎	3	高ビリルビン血症及び黄疸	3	喘息	3
低出生体重児	3	急性上気道感染症	1	髄膜炎	1
腸重積・腸閉塞	1	その他	49		

●6月紹介件数

小児科：162件			小児外科：21件		
①	飯塚急患センター	10	①	有松病院	3
	宮嶋医院			ひじい小児科クリニック	
③	松尾ファミリークリニック	8	③	こどもクリニックもりた	2
④	いづかこども診療所	7		松尾ファミリークリニック	
	こどもクリニックもりた		⑤	荒木小児科医院（田川）	1
	雪竹医院			いづかこども診療所 ほか9件	

研修医のご紹介

● 飯塚病院 初期研修医 1年目 さのゆうか 佐野友香

初期研修医 1年目の佐野友香と申します。

8月23日より6週間、小児科で研修させていただきます。私は産婦人科医を志しており、小児診療を通じて多くのことを学ばせて頂きたいと考えております。

至らない点も多々あると存じますが、患者さんにご家族の力になれるよう一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします



Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)

家の外で頻繁にトラブルを起こす女の子がいました。

小学校高学年でしたが、夜尿が治らず、太っていました。診察中、お母さんは熱心に女の子が起こした出来事について話し、医師は注意欠如多動症と診断して薬の処方を始めました。しばらくすると行動は落ち着きました。良い時も悪い時もあり、落ち着いた生活を送ることが困難でした。ある日、医師が「今の生活で学校やお家の中に頼れる人はいる？」と聞くと、女の子は首を横に振りました。医師は初めて女の子が生活する境遇に気づきました（架空のケース）。

児童期逆境体験（ACE）をご存知ですか。18歳未満に遭遇した心的外傷を引き起こす可能性のある出来事で、身体的・心理的・性的虐待、ネグレクト行為などが挙げられます。米国からの研究でACEが様々な認知発達領域に悪影響を及ぼし、その後、様々なリスクを高めることがわかりました。

例えば、うつ病、境界性パーソナリティ障害などの精神疾患や学習障害、多動、衝動などの発達障害。また、ACEは職場での常習的欠勤、金銭トラブル、生涯収入の低さと相関し、アルコール依存やDVを行うリスクを上げ、喫煙、肥満、意図しない妊娠、複数相手との性交渉、性感染症、レイプ被害のリスクを上げます。さらに虚血性心疾患、慢性閉塞性肺疾患、肝臓病などの身体疾患のリスクも上げると言われています。ACEを受けた子が親になり、再び我が子にACEを加え、負の連鎖が続く。そんな光景を見た事はありませんか。対応に苦慮する患者さんやそのご家族の背景にACEがある可能性を考えてみてください。

対応で気をつけたい点を一つ。太ること、酒を飲むこと、人にあたることが短期的な解決法となっていることが多く、それらをやめることが真の解決に繋がる訳ではないこともあります。

どうすれば良いか...今の私にできるお答えは、「安心して過ごせる安全な環境、関係を提供する」です。上記の女の子に必要なのは、頼れる大人なのです。

外来診療担当表（○初診、●再診）2021年8月1日現在

一般外来：予約・紹介状必要		月	火	水	木	金
小児科	岡松由記(小児科部長)	●		AM● PM○/●	AM● PM○/●	PM○/●または大矢
	神田 洋	AM○/●				
	大矢崇志	○/●				PM○/●または岡松
	八ツ賀秀一	PM○/●		AM○/● または堀川		
	田中祥一郎		○/●		○/●	
	齊木玲央		AM○/●			
	田中ゆかり			AM○/●		AM○/●または大矢
	嘉村拓朗					AM○/●
	堀川洋平			AM○/● または八ツ賀		
	上杉 達				AM○/●	
	園田知子		AM○/●			○/● AM
小児外科	田口匠平(小児外科部長)	○/●	手術	○/●	手術	○/●
	鴨打 周	●		●		●
専門外来：予約・紹介状必要						
新生児	神田 洋		PM○/●			
神経発達	近藤里香子	○/●			○/●	
	大矢崇志		AM○/●		PM○/●	
循環器	籠手田雄介		PM○/●			
	平田悠一郎			PM○/● (第2,4)		
内分泌	八ツ賀秀一					○/●(第1,2)
	喜多村美幸			○/● (不定期：月1回)		
	牛嶋規久美					○/●(不定期：月1回)
腎臓	荒木潤一郎					PM○/●(不定期：月1回)
血液内科	安藤昭和					PM○/●(不定期：第4)
アレルギー	田中祥一郎			○/●		
1ヶ月健診（金曜午後）						PM
福岡県予防接種センター事業					PM	